



2月号

令和8年

2月1日発行

＜発行＞ 社会福祉法人 清水保育園
幼保連携型認定こども園 清水こども園
〒252-0244
神奈川県相模原市中央区田名 2166-2
電話 042-762-1871 FAX 042-762-1874
ホームページ <https://shimizuhokuen.com>



<https://shimizuhokuen.com>

2月のおやくそく
「さむさにまけず、そとでげんきに
からだをうごかしてあそびましょう」
2月のうた 「ドレミのうた」
2月のてあそび 「ごちよこちょ」

新年を迎えたと思ったらもう1か月が過ぎ、暦の上では「立春」です。2月は一年中で最も寒さの厳しい月です。「子どもは風の子」と言いますが、その通りで、氷や霜柱を見つくと、寒さも忘れ大喜びで見たり、触ったり、元気いっぱい。冬の自然に興味を持つようにどんどん一緒に冬ならではの遊びを楽しんでいきたいと思ひます。

2月は逃げる月といわれるだけに、あっという間に過ぎていきます。気持ちもついつい忙しくなりますが、年度末に向けて子どもたち1人ひとりの育ちをしっかりと見つめてかかわっていききたいと思ひます。

今年は1月にほとんど雨が降らず空気が乾燥してウイルスが増殖し、風邪をひきやすい状況にあります。湿度を保つためには加湿器を上手に使うほか、室内にぬれたタオルを干す、コップ1杯の水や観葉植物を置くといった方法も手軽でおすすめです。



＜健康管理＞

感染症予防のため、手洗い、うがいをしっかり行い、規則正しい生活を心掛けましょう。送迎の際には、園の出入り口に設置してある消毒液で手指の消毒をお願い致します。お子さんにいつもより熱が高め、咳や下痢が出るなどの症状がある場合は、出来るだけ登園を控えてください。



＜雪の日の準備について＞

雪の降った日に戸外で雪遊びを楽しみたいと思ひますので、上着、手袋、帽子、長靴等の防寒の準備をよろしくお願い致します。(新しく購入する必要はありません。現在お持ちの方は用意してください。)



＜バレンタインデーについて＞

園内でのやりとりは、トラブルのもとになりますのでご遠慮ください。



2月の行事予定

- 2日(月) 体操教室
- 3日(火) 豆まき ※はいチーズ撮影
- 4日(水) 広場「のびのびランド」
- 5日(木) 体操教室、防災訓練(幼児バス火災)、ヘルマークの日
- 6日(金) 保育参観(くま)
- 9日(月) 布団乾燥、田名北小1年生との交流(ぞう)
- 10日(火) 誕生会
- 12日(水) 英語で遊ぼう、広場「遊びランド」
- 13日(木) 保育参観(うさぎ)
- 16日(月) はいチーズ写真撮影(日常の様子)
- 19日(木) 体操教室、食育の日、キッズ保育園交流(りす)
- 20日(金) 異年齢児活動(幼児)
- 21日(土) 入園説明会、懇談会(13:30～)
- 24日(火) 思いやり集会
- 25日(水) 布団乾燥、お別れ親子遠足(愛情弁当:ぞう)
- 26日(木) ひな人形飾り見学(ぞう)

＜手作りおやつの日＞3日(火):「恵方巻フルーツロール」

＜食育の日＞19日(木)「冬野菜を味わう」

●保育参観についての詳細は、先日のメールを確認してください。

※行事予定等は、今現在の予定です。今後の感染症等の状況に応じて変更となることがありますので、ご承知おきください。



★お別れ遠足(ぞう組)

2/25(水)「江ノ島水族館」(雨天同じ)

※詳細は先日配布したプリントで確認して下さい。

★園の駐車場について

清水バス停脇の職員駐車場が2月末で契約期間が終了し利用不可となります。よって、3月から送迎駐車場の運用方法を一部変更します。詳細については、別途ご連絡しますのでご理解とご協力をお願い致します。

★おむつのサブスク導入について

3月から負担軽減を目的として乳児クラスを対象に、おむつのサブスクを導入することとなりました。詳細については、対象家庭に案内しますので、ご希望の方は利用して下さい

★卒園式は3月14日(土)です。

昨年同様、ぞう組のみで開催予定です。

土曜登園の方は、通常保育を行います。1人でも多くの職員が卒園式に参加できるよう、家庭保育にご協力いただける家庭はよろしくお願い致します。

(詳細は別途ご案内します)





寒さや乾燥が一段と増す時期になりました。2月には節分がありますが、節分には季節を分けるという意味があります。季節の変わり目には体調を崩しやすいので、気をつけるという意味もあります。感染症が流行しやすい時期なので、しっかり食べて睡眠を十分とり、免疫力を高めて健康に過ごしましょう。ご家庭においても、意識していただけたらと思います。

さて、今月のメニューにも季節の食材を味わうとの観点から、白菜や大根、かぶ、里芋等の冬野菜をはじめ、旬を迎える食材をたくさん使用し、体を温めるメニューを取り入れています。

また、季節を感じ楽しむとの観点から、3日の献立には節分にちなみフルーツロール恵方巻、14日のバレンタインデーにちなみ13日のおやつはブラウニーになっています。

<2月の連絡・お願い事項>

- 手作りおやつ3日（火）
「フルーツロール恵方巻」
- 食育の日 19日（木）
「冬野菜を味わう」

今年も美味しい「たくわん」が完成！

令和7年12月に、園で収穫した大根を使ってみんなで漬け込んだたくわんの完成時期を迎えたので、1月19日（月）に漬物たるの開封を行い、出来栄の確認をしたところ、美味しそうなたくわんが完成していました。衛生面を考え生での試食は行わず、その後油いためにして給食の中でおいしくいただいています。また、漬物は、昔の人の知恵が詰め込まれた保存食であることを伝えました。



節分の豆、子どもが窒息する事故に 注意しましょう！

節分で大豆を食べる機会がありますが、子どもがいる家庭は事故に注意が必要です。「豆をのどに詰まらせて救急搬送された」との報告が消費者庁に多く届いています。

子どもののどは未発達なため、食べ物が食道でなく気管に誤って入りやすく、特に豆類は窒息するおそれがあるという。消費者庁は「3歳ごろまでは乾いた豆・ナッツ類は食べさせないように」と注意を呼びかけています。

清水こども園では、2月3日（火）に「豆まき」を行います。本当の豆は使用せず、玉入れの玉等を利用してゲーム形式の豆まきを楽しみます。



昨年の豆まきの様子



2026年の節分における恵方は「南南東」です。この方角は、歳徳神（としとくじん）と呼ばれる神様がいますとされる方向で、福を呼び込むとされています。



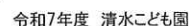
旬の食材

ほうれんそう



旬は寒い時期で、甘さが増し栄養価が高くなります。アクがあるので一度ゆでしてから調理しましょう。根元の赤い部分はより甘さが強いので、捨てずに使うのがおすすめです。

こんだてひょう



・☆印は手作りおやつの日です。 完了期提供は次の通りです。ごはん類→軟飯 揚げ物→蒸し焼き 食パン→耳なし
※食材によっては刻み提供
・献立は都合により一部変更になる場合があります。それに伴い栄養量の変動があります。